

取扱説明書

DC24V
専用



必ず「ご使用になれない機器や電気製品」[特に注意が必要な電気製品]欄をご確認ください。

一般的な電気製品の多くは、自動車内や屋外での使用を想定した製品設計になっておりません。また、本製品のAC100V 出力は、矩形波です。そのため、家庭内で使用できる電気製品が本製品では使用できない場合もございます。このことを理解した上で本製品を正しくお使いください。なお、お読みになった後は、大切に保管してください。

Copyright © 2021 CELLSTAR INDUSTRIES Co.,Ltd. All Rights Reserved. Cellstarは、セルスター工業株式会社の登録商標です。その他会社名、各社の商標または登録商標です。

保証書

保証書は、必ず「販売店名・お買い上げ年月日」などの記入をご確認のうえ、お受け取りになり、保証内容をよくお読みのと、大切に保管してください。

本証は、弊社の厳密な検査のもと生産、出荷されたものであることを証明し、本証の保証期間内に正常な使用状態において故障した場合には、本証記載内容のとおり無料で修理および調整をおこなうことをお約束するものです。修理をご依頼する際には、本書記載の修理受付票も併せてご記入ください。

製品名：PI-1000/24V	お買い上げ年月日： 年 月 日
販売店様 ※必ず、ご記入ください。	
ご住所：	
お電話：	
印	
保証期間 1年	お買い上げ年月日から1年間有効

以下の場合保証の対象外となります。

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ① 本製品に付属の取扱説明書に記載された使用方法や注意事項に反した取扱いによって生じた故障・破損 ② 誤用・乱用および取扱不注意による故障 ③ 火災・地震・風水害・落雷・その他天災地変や公害・塩害・水掛かり・異常電圧による故障 ④ 不当な修理に起因する故障や、分解・改造の痕跡がみられる故障 ⑤ 使用中に生じた傷など外観上の変化 ⑥ 保存状態が適切でなかった場合 ⑦ 業務目的でご使用になった場合 | <ul style="list-style-type: none"> ⑧ ヒューズなど消耗品および付属品の交換方法や本証の提示がない場合 ⑨ 本証の所定事項(お買い上げ日、販売店名など)に記入がない場合 ・ 取付不良、接続不良、不適切な使用状態による車の故障や事故などの附随的損害の補償については一切この責任を負いません。あらかじめご了承ください。 ・ 本証は日本国内においてのみ有効です。また本証の再発行はいたしませんので大切に保存ください。 |
|--|--|

ご使用になれない機器や電気製品

警告 次のような電気製品は絶対にご使用ならないでください。

- すべての医療機器や、使用上、生命に関わるような機器には絶対にご使用にならないでください。
 - 社会的、公共的に重要な機器などへは絶対にご使用にならないでください。
 - 重要な事業用機器などへは絶対にご使用にならないでください。
上記3項目に該当または準ずる機器、装置などについてはシステムの多重化、非常用発電設備の設置など運用・維持・管理について特別な配慮が必要となります。これらの機器に使用した場合での損害などについては弊社では一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
 - 以下のような機器や電気製品では、最大消費電力が**1000W**以下、定格消費電力が**800W**以下でも使用できません。
 - ・タイマー、計測器などの精密な周波数を必要とする機器
 - ・測定器などの正弦波でしか使用できない機器
 - ・電子コントロール毛布/カーペット、調光器、一部の充電器などの位相制御を利用した機器
 - ・インバーター方式、ラピッドスタート方式の蛍光灯
- その他、ご使用になる電気製品の構造によってはご使用できない場合があります。詳しくはご使用になる電気製品のメーカーなどへお問い合わせください。

特に注意が必要な電気製品

■次のような電気製品は、定格消費電力と最大消費電力に大きな差あります。下記を参考に、ご使用になる電気製品の最大消費電力が、本製品の最大出力容量以内であることをご確認ください。また定格消費電力が同じ電気製品でも、メーカー、機種構造により最大消費電力が異なり、ご使用にならない場合があります。

- ・ **照明器具(蛍光灯)**
蛍光灯(グロースタート方式)は器具(電源部)の消費電力考慮してください。例) 20W の蛍光灯を使用する照明器具で、器具の定格消費電力が15W の場合
→ 最大消費電力の目安は合計の 35W 以上
照明器具(電源部)の定格消費電力が不明な場合は、蛍光灯の定格消費電力の約2倍以上が最大消費電力の目安となります。
例) 30W の蛍光灯を5本使用する照明器具の場合
→ 最大消費電力の目安は合計 150W の2倍で 300W 以上
- ・ **モーターを使用する電気製品**
冷蔵庫、電動工具、ポンプ、コンプレッサーなどのモーターを使用したものは、定格消費電力の約10倍以上が最大消費電力の目安となります。例) 表示定格消費電力 60W の場合
→ 最大消費電力の目安は約 600W 以上

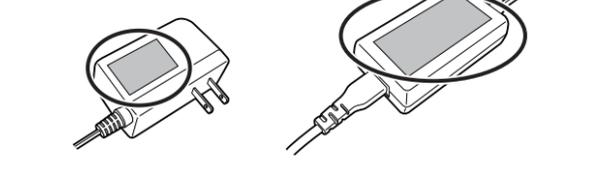
定格消費電力の確認方法

本製品の出力容量以上の消費電力を必要とする電気製品はご使用になることができません。下記を参考にご使用になる電気製品の定格消費電力が本製品の定格出力容量以内であることをご確認ください。

■定格消費電力は、ご使用になる電気製品の取扱説明書の仕様欄や、電気製品の背面などに記載、表示されている場合があります。



1. 「〇〇W」と記載されている場合
例) 「定格消費電力〇〇W」
→ 記載されているそのままの数値にてご確認ください。
2. 「アンペア (A)」と記載されている場合
(充電器、ACアダプターなど)



例) [INPUT (入力) AC100V 〇.〇〇A]
→ アンペア (A) の数値に「100」を掛けてワット (W) に変換します。
0.85A の場合、定格消費電力は 85W となります。

3. 「ボルトアンペア (VA)」と記載されている場合
例) [INPUT (入力) AC100V 〇〇VA]
→ ボルトアンペア (VA) の数値がそのままワット (W) の数値となります。

安全に正しくご使用いただくために

本製品を安全に正しくご使用いただくには、正しい操作と安全に関する注意事項をお守りいただく必要があります。この「安全に正しくご使用いただくために」に記載されている事柄は、ご使用になる人や他人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを記載しています。記載文にはいろいろな絵表示をしてありますが、その意味は下記のようにとなっておりますので内容をよくご理解の上、本文をお読みください。

- 注意事項は危害や損害の大きさを明確にするために誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに分けています。
 - 警告** 警告を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険性があります。
 - 注意** 注意を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生をする危険性があります。
- 各記載文の絵表示について
 - このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
 - このような絵表示は、「行為を強制したり指示を告げる」内容です。
 - このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。

警告

- 本製品の上や近くに燃えやすいもの、または熱で変形しやすいものは置かないでください。火災、やけどの原因となります。
- 本製品のACコンセントからはAC100VがUSB出力端子からはDC5Vが出力されています。ACコンセントやUSB出力端子に金属類を差し込んだりしないでください。感電の原因となります。また、本製品の故障の原因となります。
- 可燃物の周辺で使用しないでください。火災の原因となります。
- 梱包用の袋は必ず本製品から取り外してからご使用ください。本製品の放熱を妨げ、故障の原因となります。
- 使用する電気製品の取扱説明書の注意事項にしたがってください。
- 水をつけたり、水を掛けたり、濡れた手でバッテリー接続コードや使用する電気製品の電源プラグの抜き差しなどの操作をしないでください。感電する恐れがあります。
- 子供・乳幼児には手を触れさせないように注意してください。ケガや感電など、思わぬ事故の原因となります。
- 使用中、万が一本製品が不安定な動作になったり、煙が出る、変な臭いがするなどの異常がおきた、または故障した場合は、ただちに使用を止め、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
- バッテリー接続コードの接続先を本書に記載された場所以外へ接続するのは絶対におやめください。火災の原因となります。
- 本製品または電気製品を車内で使用する場合、運転中に接続や操作をしないでください。事故の原因となります。
- バッテリー接続コードが車両の金属部にこすれたり、可動部、ボンネットフードやドアなどに挟み込まれないように注意してください。ショートなどによる火災、故障の原因となります。
- 本製品および使用する電気製品の電源が入った状態で、お車のエンジン始動はおこなわないでください。また、使用する電気製品の電源が入った状態で、本製品の電源スイッチ (PW) の操作をおこなわないでください。本製品や接続した電気製品の故障の原因となります。

- 本製品の誤った取り扱いによる車両や車載品、使用される電気製品などの事故、破損、損害が発生しても弊社では一切の責任を負いかねます。また補償など一切ありません。
- 本製品をアイドリング状態を使用する場合、車庫など車が密閉状態になると排気ガスが充満する危険があります。換気に十分気をつけてください。
- 本製品はDC24V (直流) をAC100V (交流) とUSB-DC5V (直流) に変換する変換器です。本書に記載された電圧以外では絶対に使用しないでください。本製品や接続した電気製品の故障の原因となります。
- 本製品を分解したり、改造や加工は絶対にしないでください。感電や故障、ショートによる火災の原因となります。
- 本書にしたがい正しい取り扱いで安全にご使用ください。事故を引き起こす原因となります。
- 穴や隙間から、金属類や燃えやすい物など異物を差し込んだりしないでください。火災、感電の原因となります。また、本製品の故障の原因となります。
- 付属のコード以外での取り付け、使用は、故障や重大な事故を招く恐れがあります。絶対におやめください。付属のコード以外での取り付け、使用による故障、事故などに対しては、一切責任を負いません。

注意

- プラスアース車では絶対に使用しないでください。
- 無人での使用、エンジンを停止したままでの使用は、思わぬ事故やバッテリーあがりの原因となりますのでご注意ください。使用しない場合は、必ず電源スイッチ (PW) を「OFF」にしてください。
- 各コードは確実に接続し、エンジン、排気管、過給器など高温になる箇所、冷却ファン、ファンベルトなど回転する箇所などと接触しない様に注意して下さい。
- バッテリー接続コードを接続した状態で走行しないでください。
- 本製品の外装ケースは放熱板となっています。使用状況によってはケースが高温になる場合がありますので、ケースには不用意に触れないようご注意ください。やけどの原因となります。
- 次のような場所でのご使用は避けてください。
 - ・直射日光、雨水、塩水のおたるところ
 - ・砂塵、埃などの多い場所や温風吹き出し口の近く
- 放熱が悪くなるので、周囲を囲んだりふさいだりしないでください。
- 各端子は確実に接続してください。接続不良や接続部分などの異常発熱などの原因となります。
- 本製品のACコンセントにAC100Vを入力しないでください。本製品が故障します。

本製品の特徴

- AC100V
 - 瞬間最大出力 2000W：一瞬 (0.1 秒以内) 出力可能な容量です。
 - 最大出力 1000W：一時的に使用できる出力容量です。
 - 定格出力 800W：連続して使用できる出力容量です。
 - 6つの保護機能
 - ◆出力オーバー保護
 - ◆入力逆接続保護
 - ◆出力ショート保護
 - ◆入力電圧低下保護
 - ◆異常温度検出保護
 - ◆入力過電圧保護
- USB5V
 - 最大出力 2.4A
 - 定格出力 2.1A
 - USB 自動識別機能：接続されたスマホやタブレットを自動識別、最適な電流で充電。

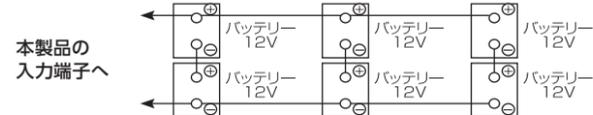
保護機能

保護機能が動作すると、PROTECTランプが点灯したり、PWランプが消灯する場合があります。その場合は、原因を取りのぞき、電源スイッチ (PW) を「OFF」にして、再度「ON」にしてください。

- **出力オーバー保護**
出力容量が最大出力容量を超えると、PROTECTランプが点灯し、強制的に電源を切ります。
- **出力ショート保護**
出力 (AC100V側) でショートすると、出力を停止し、その原因を取りのぞくと自動的に復帰します。
- **異常温度検出保護**
製品内部の温度が約75℃以上になると、PROTECTランプが点灯し、強制的に電源を切ります。
- **入力逆接続保護**
入力 (DC24V側) で (+) と (-) を逆に接続した場合に、ヒューズが切れます。
- **入力電圧低下保護**
入力電圧が、約18V以下に低下すると、PROTECTランプが点灯し、強制的に電源を切ります。
- **入力過電圧保護**
入力電圧が約32V以上になった場合に、PROTECTランプが点灯し、強制的に電源を切ります。

消費電力の大きい電気製品を接続する場合

・使用する電気製品の消費電力がお車のオルタネータの発電能力を超えると、お車のバッテリー上がり原因となりますので特にアイドリングストップ装備車についてはご注意ください。
・消費電力の大きい電気製品を接続して使用する場合は、予備のバッテリーを購入して使用してください。大きな容量のバッテリーの使用をおすすめします。小さい容量の場合、2〜3個を並列にして使用してください。



付属品の確認

はじめに、同梱物の確認をおこなってください。



- 本体
- 入力端子カバー
- 取り付けネジ (4本)
- バッテリー接続コード (赤色コード、黒色コード)

取扱説明書・保証書 (本書)
その他注意書きが同梱している場合があります。

仕様・定格

入力電圧	DC24V (動作電圧範囲: 24.0V~29.0V)
[インバーター部]	
●出力電圧	AC100V
●瞬間最大出力	2000W (0.1秒以内)
●最大出力	1000W
●定格出力	800W
●出力周波数	55Hz
●出力波形	矩形波
●変換効率	80%以上
●回路方式	P.W.M.方式インバーター
[USB端子]	
●出力電圧	DC5V
●最大出力	2.4A
●定格出力	2.1A
■使用温度範囲	-20℃~+40℃
■本体ヒューズ容量	20A×3 (本体内蔵)
■本体サイズ	120 (W)×212 (D)×76 (H)mm 突起部除く
■重量	1375g
■付属品	・ バッテリー接続コード (コード長70cm) ・ 入力端子カバー ・ 取り付けネジ (4本) ・ 取扱説明書、保証書 (本書)

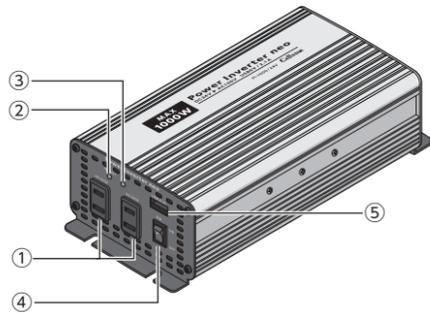
故障かな?と思ったら

- 電源ランプが点灯しない
 - ・お車のエンジンがかかった状態かお確かめください。
 - ・バッテリー接続コードが確実に接続されているかお確かめください。
- 本製品に使用する電気製品を接続したが使用できない
 - ・お車のエンジンがかかった状態かお確かめください。
 - ・定格・最大消費電力が本製品で出力容量以内の電気製品であることをお確かめください。
 - ・保護機能が働いている場合があります。接続機器を外すなど、原因を取りのぞき、電源スイッチ (PW) を「OFF」にして、再度「ON」にしてください。

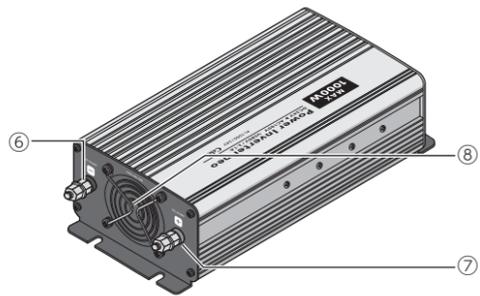
※上記事項を確認しても正常に動作しない場合は、内蔵ヒューズの溶断、または故障が考えられます。本書「アフターサービスについて」に記載のお客様相談窓口までご連絡ください。

各部の名称と機能

前面



背面



バッテリー接続コード

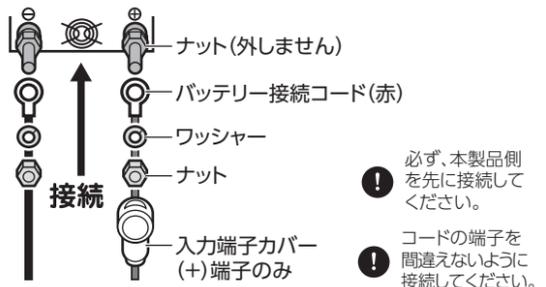


- ACコンセント(AC100V出力)**
使用する電気製品のACプラグを差し込みます。
- PROTECTランプ(赤色)**
保護機能が動作した場合に点灯します。このランプが消灯した状態で使用します。
- PWランプ(緑色)**
本製品の動作中に点灯します。
- 電源スイッチ(PW)**
「ON」にするとPWランプが点灯し、AC100VとDC5Vを出力します。
❗ 使用しない場合は、必ず電源スイッチ(PW)を「OFF」にしてください。
- USB出力端子(A-TYPE:DC5V出力)**
USB接続機器の入力端子を差し込んで使用します。
- 入力端子(黒)... (-)端子**
バッテリー接続コードの黒端子を接続します。
- 入力端子(赤)... (+)端子**
バッテリー接続コードの赤端子を接続します。
- 放熱ファン**
放熱をおこないます。穴を防がないようご注意ください。
- 黒端子(小)... (-)端子**
入力端子(黒)に接続します。
- 赤端子(小)... (+)端子**
入力端子(赤)に接続します。
- 黒クリップ... (-)端子**
車のバッテリーの(-)端子に接続します。
- 赤クリップ... (+)端子**
車のバッテリーの(+)端子に接続します。

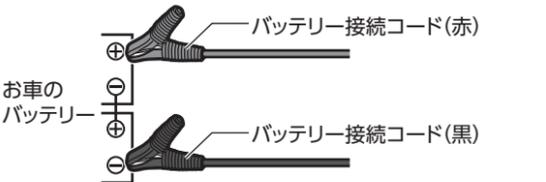
接続と設置

- 付属の取り付け用ネジ(4本)などで本製品を振動などで動かないよう、しっかり固定します。
- バッテリー接続コード(赤色)の赤端子側に入力端子カバーを通します。

- 使用するバッテリー接続コードを本製品の入力端子に接続し、ワッシャーとナットで固定します。
入力端子の(+)端子にバッテリー接続コードの赤端子を、入力端子の(-)端子にバッテリー接続コードの黒端子をそれぞれ接続します。
※端子が動くことがない様に確実にナットを締めてください。

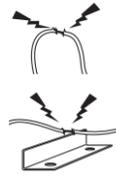
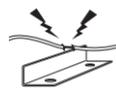


- 2で取り付けた入力端子カバーを、入力端子のナットにかぶせます。 ※振動などでズレないようにしっかりとかぶせてください。
- 本製品のバッテリー接続コードの黒クリップと赤クリップをお車のバッテリーにそれぞれしっかりと接続します。

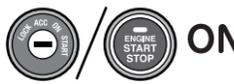
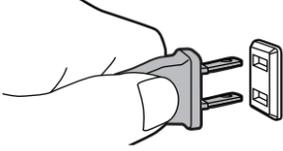


⚠ 注意

- バッテリー接続コードをバッテリーの端子へ接続する場合、(+) (-)を絶対に間違えないでください。火災、故障の原因となります。
- バッテリー端子以外の場所への接続は絶対におこなわないでください。ショートなどによる火災、故障の原因となります。
- お車のエンジンなどの高温になる部分や冷却ファン、ファンベルトなどの回転する箇所に配線が触れないように十分に注意してください。火災、故障の原因となります。

- 本製品の周り、底面の通風口や放熱ファンをふさがないように設置します。

- バッテリー接続コードを無理に曲げたり、傷つけたり、加工しないでください。ショートなどによる火災、故障の原因となります。

- バッテリー接続コードの配線は、車両の金属部とこすれたりすることのないように注意してください。ショートなどによる火災、故障の原因となります。
- バッテリー接続コードが車両の可動部、ボンネットフードやドアなどに挟み込まれないように注意してください。ショートなどによる火災、故障の原因となります。
- 本製品の上に物を置いたり、周囲を困らさないでください。異常な発熱を起こしたり、故障の原因となります。

使用方法

- お車のエンジンを始動し、アイドリング状態にします。
 **ON** ❗ご使用になる電気製品の最大および定格消費電力を必ずご確認ください。
- 本製品の電源スイッチ(PW)を「ON」にします。PWランプが点灯し、AC100VとDC5Vの出力を開始します。
 本製品前面のランプ
本製品が安定するまで2~3秒待ちます。
- 本製品のACコンセントまたはUSB出力端子に、使用する電気製品のACプラグまたはUSB入力端子を差し込みます。
❗ PROTECTランプが点灯した場合は、本書の「保護機能」をよく読み対処してください。
 または
 USBケーブルのコネクターの向きをよく確かめてから接続してください。
- 使用する電気製品の電源スイッチを「ON」にします。


⚠ 使用上の注意

- 本製品および使用する電気製品の電源が入った状態で、お車のエンジン始動はおこなわないでください。また使用する電気製品の電源が入った状態で、本製品の電源スイッチ(PW)の操作をおこなわないでください。本製品や接続した電気製品の故障の原因となります。
- 本製品のUSB電源で電子タバコなどの充電ができない場合があります。充電の際は、電子タバコに付属されているAC100V充電アダプターを使用して充電してください。
- エンジン停止時は使用しないでください。バッテリー上がりの原因となります。
- 定格出力以内で使用していても、使用環境により本製品が高温になる場合があります。異常ではありませんがご注意ください。
- 使用しない場合は、必ず本製品の電源スイッチ(PW)を「OFF」の状態に、また使用する電気製品のACプラグやUSB入力端子は本製品から抜いた状態にしてください。
- ご使用になる電気製品の最大および定格消費電力を必ずご確認ください。複数の電気製品をご使用になる場合は、最大消費電力の合計が本製品の最大出力容量以内、定格消費電力の合計が本製品の定格出力容量以内であることをご確認ください。
- 本製品はP.W.M.制御方式を採用しているため携帯電話、オーディオ機器、映像機器にノイズが出る場合があります。
- 本製品の出力波形は矩形波です。一般的なサーキットテスターなどで電圧を測定すると約75~80Vしか表示しませんが、故障ではありません。実際にはAC100Vを出力しています。
- 本製品はDC-DCコンバーター(電圧変換器)などとは併用できません。
- 本製品で利用できるUSB出力端子は「A-TYPE」です。またUSB出力端子には電源供給以外の機能はありません。USB接続によるデータの破損、損失については一切の保証を負いかねます。
- 本製品はすべてのUSB機器に対応するものではありません。本製品で電源供給できない場合や充電できない場合があります。
- 本製品にはUSBハブを接続しないでください。
- 一部のアイドリングストップ装備車において、アイドリングストップの状態からエンジンが再始動した際、車両の電源電圧が一時的に低下し過ぎて、本機の電源がOFFになってしまう場合があります。これは車両側のシステム構造上の特徴であり、本機の異常ではありません。使用する電気製品、本機保護の為、アイドリングストップ機能をOFFにしてご使用頂くことをおすすめします。詳しくは、車両の取扱説明書をご参照ください。

アフターサービスについて

修理に関して

- 修理に必要なもの
 - ・取扱説明書(保証書欄、修理受付票記入)
 - ・修理する製品

■保証書と修理受付票のご記入に関して

- ・保証期間中
本書裏表紙の保証書と修理受付票(本書)に必要事項をご記入の上、製品に添付して修理受付窓口までお送りください。保証書の規定に従って無料で修理および調整させていただきます。
- ・ご注意:保証期間中であっても有償修理となる場合がございますので保証規定をよくお読みください。保証書の所定事項(製品名、お買い上げ日、販売店名など)に記入がない場合は、有償修理となります。保証期間中であっても、部品入手不可能により修理ができなくなる場合があります。
- ・保証期間が過ぎているとき
修理受付票(本書)に必要事項をご記入の上、製品に添付して修理受付窓口までお送りください。

■修理受付票に関して

- ・ダウンロードをご希望のお客様
インターネットブラウザより以下のアドレスにアクセスしてください。
(修理受付票PDFダウンロード:48KB)
https://www.cellstar.co.jp/products/customer/repair_card.pdf

■修理をご依頼される前に

- 故障かな?と思ったら参考に故障かどうかを確認してください。
 - 弊社ホームページ「お客様サポート」→「よくあるご質問(FAQ)」をご確認ください。
 - 弊社ホームページに修理金額の目安が記載されています。事前にご確認ください。
https://www.cellstar.co.jp/customer/repair_price.pdf
- *ご依頼内容の確認のため、記入後必ずコピーをお客様控えとしてお手元保管してください。
 - *セルスター工業アフターサービスへ修理品をご送付いただく際、迅速かつ適切な修理をおこなうため、本書裏表紙の保証書と修理受付票(本書)に必要事項をご記入の上、製品に添付してください。
 - *修理品などをお送りいただく際の送料に関しては、お客様負担となります。あらかじめご了承ください。
 - *名称、所在地、電話番号は変更される場合があります。ご確認ください。

■修理の流れ

- ご不明な点は、当社カスタマーサービスにご連絡ください。
☎ **0570-006867** (ナビダイヤル)
☎ 0120-75-6867 (フリーダイヤル)
受付時間:9:00~18:00(土・日・祝日および、弊社休業日を除く)
携帯電話・PHS・IP電話などフリーダイヤルがご利用にならない場合:0570-006867
*修理する製品、保証書をお手元にご用意の上でおかけになるとスムーズにご相談いただけます。

修理受付票

ご依頼される前に必ず取扱説明書(本書)をお読みいただき、修理受付票と、裏表紙の保証書にご記入の上、修理依頼品と一緒に添付してお送りください。

お客様ご記入欄	
お客様名:	ご住所:
ご自宅電話番号:	
FAX番号:	
日中ご連絡可能な電話番号: <input type="checkbox"/> 携帯電話 <input type="checkbox"/> ご勤務先 <input type="checkbox"/> その他 ()	
ご購入日:	お見積り連絡: <input type="checkbox"/> 不要 / <input type="checkbox"/> 必要 () 円以上の修理の場合に連絡
同梱した付属品: 合計 () 点	※不要を選択の場合、お見積りの連絡はいたしません。なお、お見積り金額に関わらず、修理させていただきます。
① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧	具体的な症状: <input type="checkbox"/> 常に発生する <input type="checkbox"/> 時々発生する <input type="checkbox"/> 特定の条件で発生する できるだけ詳しくご記入ください。

修理品返却先 ※上記住所以外への返却の場合にご記入ください。

お客様名:	ご住所:
ご自宅電話番号:	

- 修理品の送付先
セルスター工業 アフターサービス
〒518-1145 三重県伊賀市安場 1608-5 TEL.0120-75-6867
- お客様へのお願い
*保証期間の有無に関わらず、送料はお客様のご負担となります。あらかじめご了承ください。
*運送中の衝撃などに耐えられるよう、梱包をお願いします。
*運送中の破損紛失などについては、弊社では一切の責任を負いません。
*有償修理作業完了後、代金引換便にてご返送させていただきます。(処分依頼はお受けいたしませんので、ご返却させていただきます)

- お客様相談窓口 カスタマーサービス
☎ **0570-006867** (ナビダイヤル)
☎ 0120-75-6867 (フリーダイヤル)
受付時間:9:00~18:00(土・日・祝日および、弊社休業日を除く)
携帯電話・PHS・IP電話などフリーダイヤルがご利用にならない場合:0570-006867

- 各拠点一覧
- 北海道地区 札幌営業所
〒004-0842 北海道札幌市清田区清田二条 3-2-1
TEL.011-882-1225 (代) / FAX.011-881-7251
- 東北地区 仙台営業所
〒981-3117 宮城県仙台市泉区市名坂字原田 15B
TEL.022-218-1100 (代) / FAX.022-218-1110
- 北関東・新潟地区 水戸営業所
〒310-0903 茨城県水戸市堀町 795-2
TEL.029-254-6911 (代) / FAX.029-255-1420
- 関東地区 本社
〒242-0002 神奈川県大和市つきみ野 7-17-29
TEL.046-273-1100 (代) / FAX.046-273-1106
- 東海・北陸地区 名古屋営業所
〒453-0021 愛知県名古屋市中村区松原町 5-7-1
TEL.052-307-5733 (代) / FAX.052-307-5737
- 関西・中国・四国地区 大阪支店
〒562-0004 大阪府箕面市牧落 3-8-7
TEL.072-722-1880 (代) / FAX.072-722-5575
- 九州・沖縄地区 福岡営業所
〒811-1314 福岡県福岡市南区の場二丁目 15 番 16 号
TEL.092-588-1101 (代) / FAX.092-588-0057